トヨクモのkintone連携サービス

導入事例集

公務 編

CASE
01 | 奄美市役所様

避難所管理、選挙の投票、コロナ禍の健康観察などマルチにkintone×トヨクモ製品を使いこなす奄美市役所

奄美市役所

● 業務内容
奄美市役所

● この記事で使われているトヨクモ製品
フォームブリッジ、プリントクリエイター、kViewer

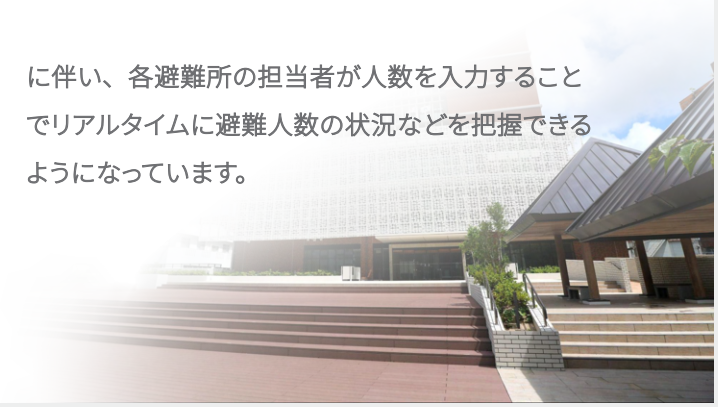
導入背景　避難所管理、選挙の投票、コロナ禍の健康観察などマルチにkintone×トヨクモ製品を使いこなす

私たちの住む奄美大島は、沖縄と鹿児島の中間にあります。毎年 7 月〜11 月頃には、大雨や台風による洪水などの災害が多く発生する地域です。住民が避難する避難所は 100 カ所以上もあり、災害発生時にはそれぞれの避難所に訪れた人数を迅速に共有する必要があります。以前は電話を使用して避難する人々の人数を取りまとめていたのですが、集計に時間がかかるという課題がありました。そこで 2017 年に kintone を導入し、迅速な対応ができるように改善しています。

商工観光情報部デジタル戦略課デジタル戦略係 森田侑子氏

導入効果　避難者の情報をリアルタイムで共有するためにkintoneを導入

大雨や台風で住民が避難所に避難した際、以前は電話連絡で人数を取りまとめており集計に時間がかかっている状況でした。2017 年の kintone 導入に伴い、各避難所の担当者が人数を入力することでリアルタイムに避難人数の状況などを把握できるようになっています。



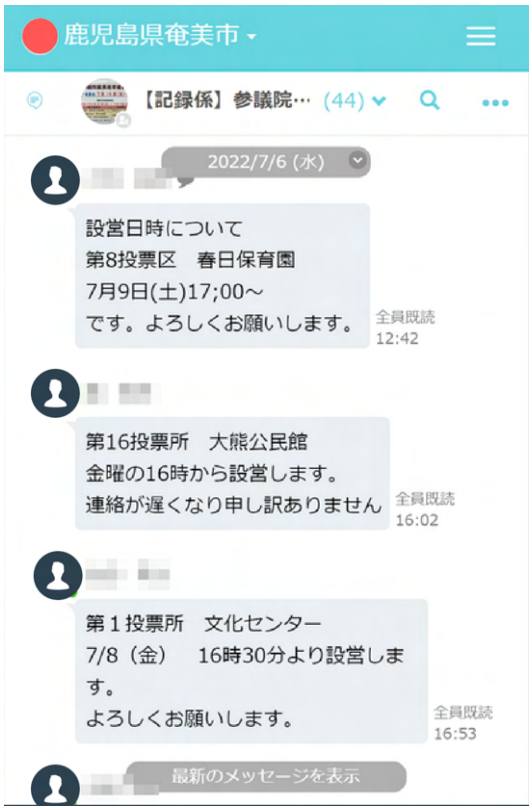
トヨクモ

また人数だけでなく、避難に訪れた人の情報も入力することで詳細な状況が確認できるようになりました。フォームブリッジで入力フォームを作成し、kViewer で情報を確認できるようにしています。

自分が担当している避難所の情報に即座にアクセスできるよう、情報を絞り込んだ URL を確認サイトに載せて工夫を凝らしました。

導入効果　紙で集計していた選挙の結果をフォームブリッジとkViewerでリアルタイム共有

kintone× トヨクモ製品の活用は、災害時の避難対応だけではありません。島内で行われる選挙の投票において、紙で集計していた選挙結果をリアルタイムに確認できるようになりました。選挙の投票日には、33 カ所ある投票所の各集計係が「10 時」「11 時」「14 時」「16 時」「18 時」に状況報告する義務があります。以前は電話連絡で行っており、人手が足りない課題がありました。kintone を導入することで投票者数を入力すれば、投票者数を入力すれば、合計人数が自動計算されるようになっています。フォームブリッジで作成した入力フォームから投票者数を入力し、kViewer でその情報を確認できるようにする方法です。以前のように電卓で計算する必要もなく、計算間違いも起きなくなりました。また本部用、記録係用それぞれのマニュアルを作成し、操作に混乱が生じないように事前準備も行っています。



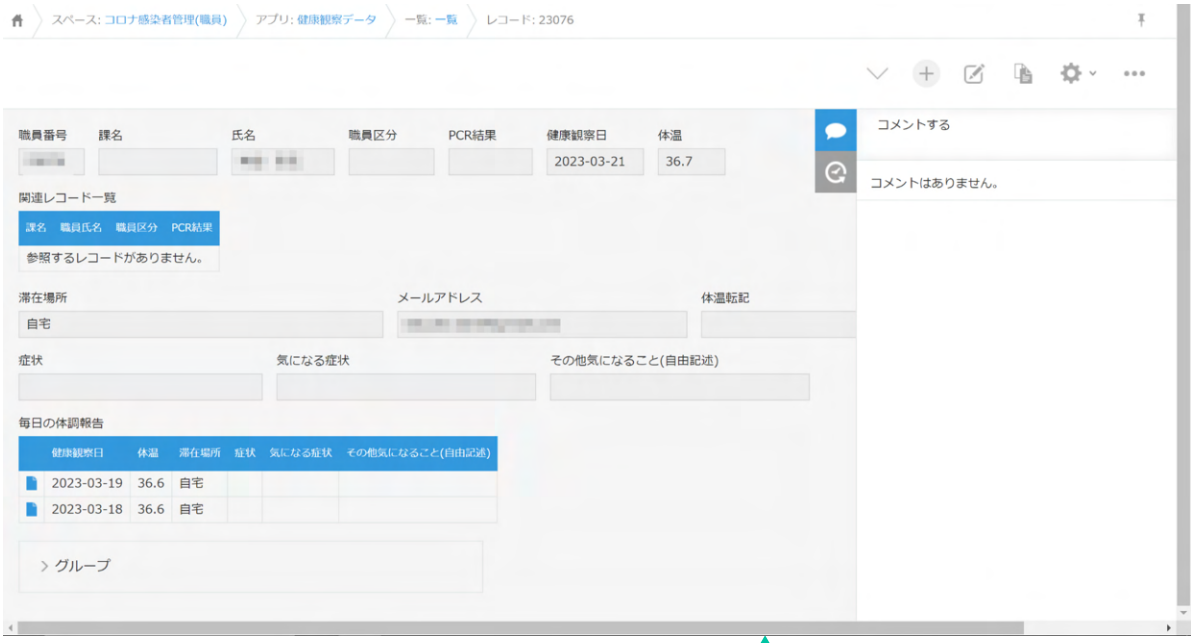
バラバラの形式で飛び交うビジネスチャット

投票者数報告のアプリ画面です。
人数を入力するだけなので、手間がかかりません。

トヨクモ

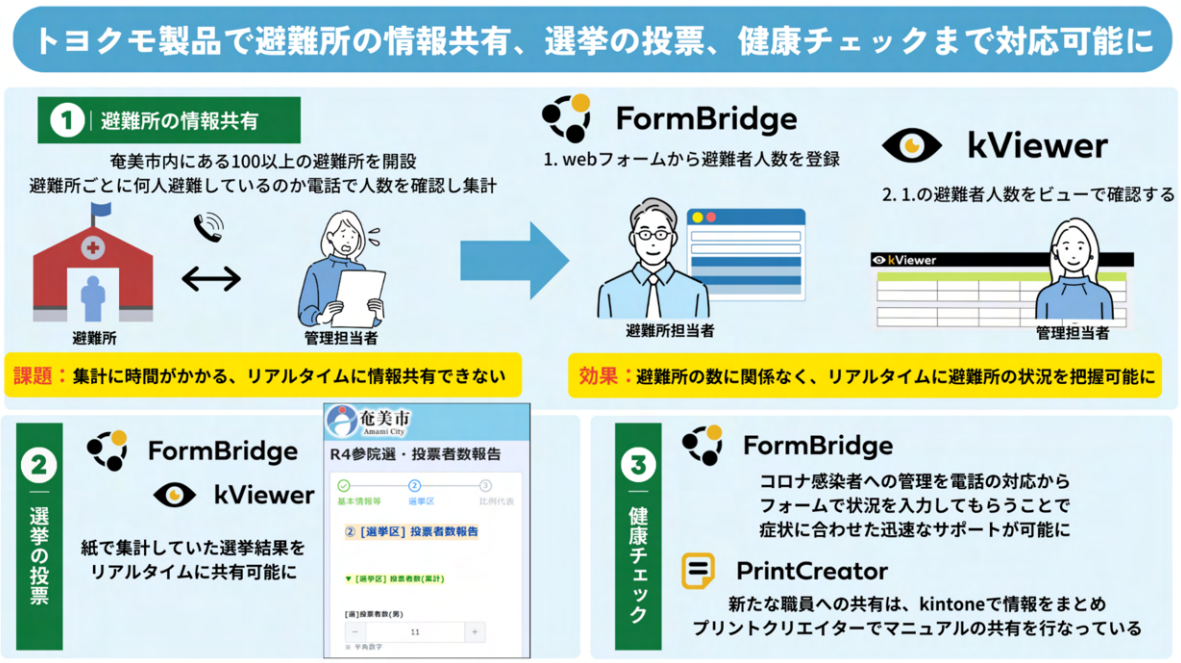
導入効果　コロナ禍の健康管理を電話からフォームブリッジに変更

コロナに感染した職員の症状を把握したり、感染者へのフォローの必要性を判断したりする作業が効率的にできるようになりました。以前は職員がコロナ感染した場合、保健師が電話やチャットで症状をヒアリングする方法をとっていました。しかし、爆発的に感染者が増えたことで、保健師が一人で対応することが難しくなりました。kintone を導入することで、日付、体温、気になる症状などを保健師に送信し、保健師が内容を確認して適切なサポートを効率的に行えるようになりました。具体的にはフォームブリッジで日付、体温、気になる症状などを職員自らが入力できるフォームを作成しました。送信された情報は、保健師のスマホに届きます。保健師は送られてきた情報と kintone に登録されている体温履歴などを確認し、必要に応じて適切なサポートを行う形です。これにより、保健師が一人ひとりの職員に対し電話やチャットで連絡を取る必要がなくなり、大幅な業務効率化を実現できました。



保健師は履歴を見て、
適切な対応を効率的に取ることができます。

トヨクモ



ご担当者さまのコメント

新型コロナウイルスの感染拡大が収束してきたことに伴い、現在は観光関連の業務が忙しくなってきました。今後も kintone とトヨクモ製品を活用し、観光客と観光事業者の双方の利便性を向上していきたいと考えています。

トヨクモ

CASE
02 | 川口市役所様

市役所内に寄せられる相談をkintone×トヨクモ製品で続々と解決した川口市役所

埼玉県 川口市 Kawaguchi City

川口市役所

● 業務内容
地方自治体

● この記事で使われているトヨクモ製品
フォームブリッジ、プリントクリエイター、kViewer、kMailer、kBackup

導入背景 市役所内に寄せられる相談をkintone×トヨクモ製品で続々と解決

私たちは、デジタル技術を活用して積極的に課題解決に取り組んでいます。市役所業務では、税金や住基などの基幹系はパッケージ化されたシステムを導入して運用している状況です。しかし基幹系以外の業務に関しては、Excel や Access の「マクロ」「VBA」に詳しい職員が独自に対応しています。自治体では 3〜5 年おきに人事異動があり、IT に詳しい職員が部署内に一人もいないといった状況が起こり得ます。そのため制度や業務内容に少しの変更があったときもメンテナンスができず、Excel や Access が一切使用できなくなってしまうのです。またコロナ禍などで新しく開始する業務が増えたため、Excel や Access が乱立する状況となっていました。これらの状況を改善するべく、kintone を導入しました。

川口市役所 企画財政部 情報政策課
清水公一氏、会田裕貴氏、栗原和也氏

トヨクモ

導入効果

1万6000社からの進捗確認問い合わせをフォームブリッジ＆kViewerで対応

小規模事業者向けの支援金である「川口市小規模事業者等事業継続緊急支援金」の給付が 2020 年 5 月から開始することが決まりました。対象企業は約 16,000 社あるため、従来のように Excel や Access では迅速な対応が難しいと感じていました。また新型コロナウイルスの感染拡大を受けた緊急支援金のため、売上が落ちた企業側としては少しでも早く受け取りたいと考えるでしょう。申請と入金に関する問い合わせが殺到することは容易に予測できました。そこで、kintone を導入し申請の進捗状況を確認できるアプリを作成して対応しました。また、企業がオンライン上で申請状況を確認できる仕組みをフォームブリッジと kViewer で構築しました。kintone とトヨクモ製品を組み合わせることで、この仕組みは 3 日で完成しています。引き続き Excel や Access を使用していたら 2 週間以上かかっていたでしょう。実際に支援金の給付が開始されると、進捗状況の確認サイトには 1 日 300 件のアクセスがある日もありました。kintone とトヨクモ製品を導入していなければ、1 日 300 件の電話対応に追われていたことは間違いなく、導入による業務削減効果は非常に大きいと考えられます。

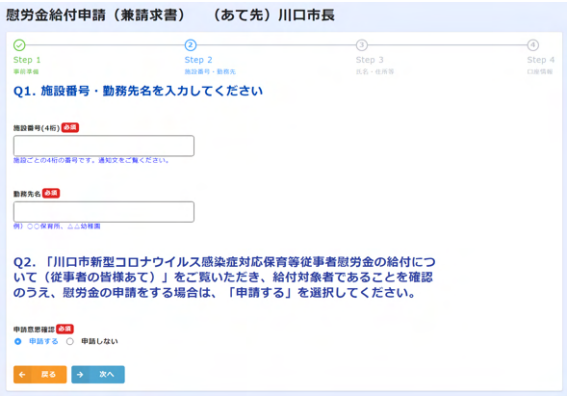
緊急支援金の進捗を確認できるフォームです。

トヨクモ

導入効果　トヨクモ製品で業務をアプリ化して業務効率を改善

支援金アプリの成功を受けて、他の業務に関しても アプリが作られることになりました。
以下が代表的なアプリです。

アプリ化した業務	内容
慰労金給付業務	慰労金給付は、幼稚園や保育所、小学校の学童など 7 つの課で審査する必要があります。以前は紙の書類を回して審査を行っており取りまとめに苦労していた状況です。フォームブリッジを使用して電子申請に切り替え、kintone で審査を行いました。審査業務がスムーズに進み、取りまとめも効率化されました。
公用車運転日報	公用車の管理も紙で行っており、使用時間、目的地、走行距離、給油量などすべて手書きで記録していました。またその情報の集計も手作業となっており、大変な労力を必要としていました。そこで、kintone で専用アプリを作成し、フォームブリッジで記録できる仕組みを作りました。スマホから簡単に入力でき、集計作業も大幅に労力を削減できています。
コロナワクチンの配送業務	コロナワクチンを病院に配送する際、逐一医療機関に手打ちでメールを送信していました。そこで、配送予定量のリストを kintone に取り込み、kMailer を使用してボタン一つで約 190 カ所の医療機関にメールを送信できるようにしました。
物価高騰対策支援金管理	介護保険事業者に対して、物価高騰の支援のため、補助金を出すことになりました。対象事業所が約 800 です。申請システムから入力された情報を kintone で管理し、内容に不備のあった事業者には kMailer を使用してその旨を伝えるメールを送るようにしました。
障がい者支援業務	障がい者を介護している人に怪我や事故などの不測の事態が起きた際、障がい者が置き去りになってしまう懸念がありました。そのような状況を回避するため、フォームブリッジと kViewer を使用して協力可能な事業者と情報共有を行う仕組みを構築しました。

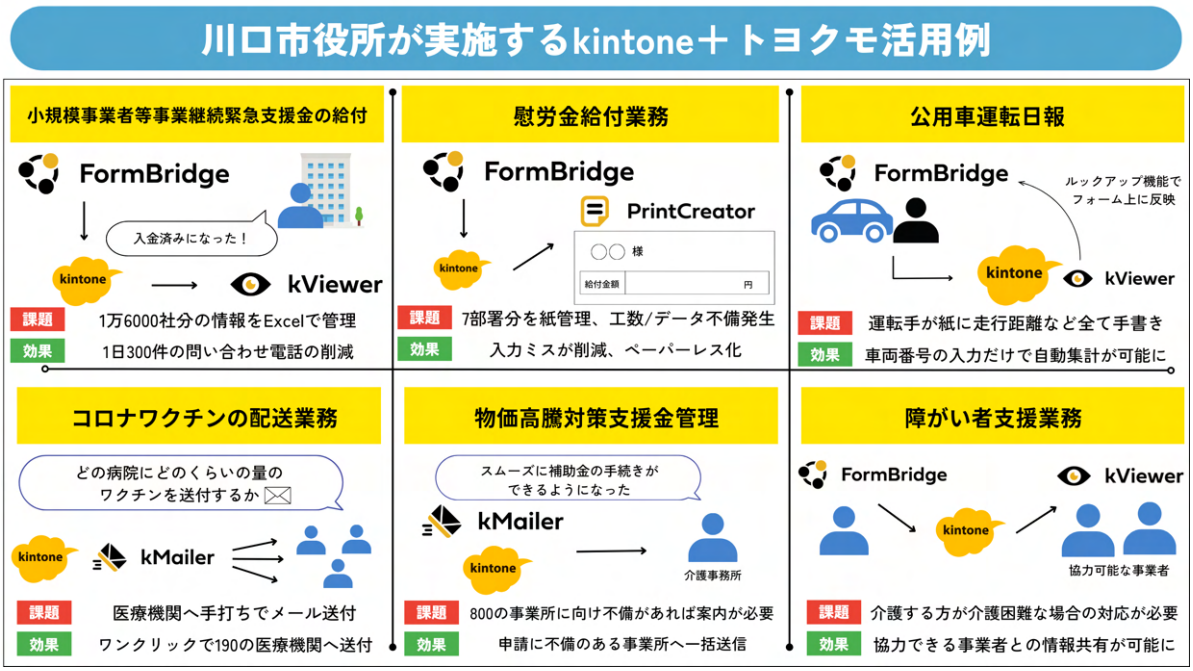


慰労金の申請を
フォームブリッジから行えるようにしました。

多数の医療機関に簡単にワクチンの
送付量をメールできるようになりました。

公用車の日報は「kViewerルックアップ」を
活用してペーパーレス化しました。

トヨクモ



ご担当者さまのコメント

これら以外にも、まだ紙や Excel、Access が使用されている業務が市役所内にあります。いきなり全職員に kintone ライセンスを発行することは難しいのですが、トヨクモ製品を活用し、徐々に kintone を広めていきたいと考えています。

トヨクモ

CASE
03 | 伊丹市役所様

NotesからkintoneXトヨクモ製品に乗り換えシステムのクラウド化に成功した伊丹市役所

伊丹市

伊丹市役所

● 業務内容
地方自治体

● この記事で使われているトヨクモ製品
フォームブリッジ、kViewer、kMailer、プリントクリエイター

導入背景 NotesからkintoneXトヨクモ製品に乗り換え

伊丹市役所では約 2,600 人の職員が働いています。長年にわたり「Notes」というグループウェアを利用していたのですが、働き方改革をきっかけに 2021 年にシステムを刷新することになりました。Notes ではメールや掲示板機能を利用しており、データベースのメンテナンスに手間取ったり、新しいデータベースを構築できる人が限られていたりといった課題を抱えていました。また Notes を利用する場合は、各職員が使用するパソコンにソフトをインストールする必要があり、利用するにも時間と手間がかかっていることも悩みでした。そこで新システムとして、操作感や見た目、今まで Notes で行っていた仕組みの継続可否などを考慮し、サイボウズの「Garoon」と「kintone」を導入することになりました。

伊丹市役所 総合政策部 デジタル戦略室 竹中史明氏と村社朋代氏

導入効果 トヨクモ製品で業務をアプリ化して業務効率を改善

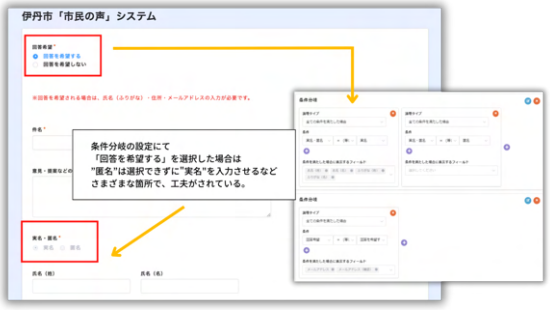
以前より「市民の声」というシステムを運用しています。市民が気軽に、市役所へ意見を出せるようにすることが目的です。

トヨクモ

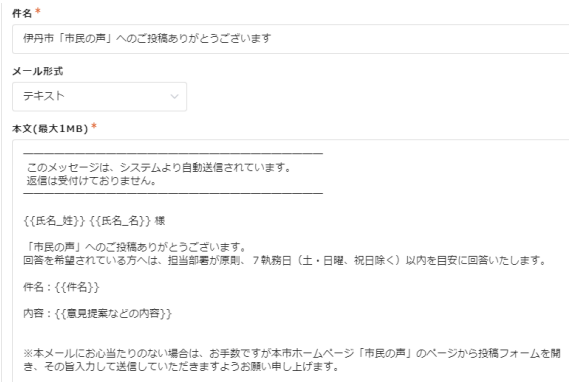
新たに導入した kintone でも「市民の声」を引き継ぐことになりました。フォームブリッジを導入することで、kintone ライセンスを持たない市民が気軽に意見を寄せられる仕組みを作りました。市役所からの回答希望の有無、実名匿名の選択など、市民の方々が入力しやすいよう工夫を追加しています。夜間などの市役所の稼働時間外に市民が連絡する手段としても活用されています。以前のものよりも操作感が良く、見た目も「お洒落になった」と好評です。

導入効果 公文書の件名をkViewerで公開、作業工数の削減と市民の方が簡単に情報確認可能に

公文書の一覧を表示するシステムを構築しました。公文書は市民に公開する書類ですが、「どこに目的の書類があるのか見つけにくい」という意見も多数頂いていました。この公文書の件名を一覧表示するシステムは、kintone と kViewer を組み合わせることで市役所の公文書管理システムから CSV で一覧を出力が可能となります。また CSV を kintone に読み込ませれば、kViewer で表示されるので手間がかかりません。そのため公文書が更新されても、手間なく一覧を作成することが可能です。



「市民の声」システムのフォーム画面では、さまざまな工夫がされていました。



本文内に、フォームで登録された内容を挿入することができます。

導入効果 公文書の件名をkViewerで公開、作業工数の削減と市民の方が簡単に情報確認可能に

建設事業者が提出する調査報告書に関しても、業務改善を行っています。以前は、建設事業者は庁内のさまざまな部門を回り、ハンコを押してもらっている状況でした。コロナ禍で可能な限り事業者と職員の接触機会を減らしたいという理由で、kintone× トヨクモ製品を活用しています。

運用としては、建設事業者は事前に調査結果をメールで送付し、市役所側がその情報を kintone に登録します。登録された調査結果を各課がチェックし、承認したりコメントを入力したりできます。最終的には所管である建築指導課が取りまとめる流れです。

職員からは「非接触で建設事業者とやりとりができるようになった」、建設事業者からは「待ち時間がなくなった」との好評を得ています。伊丹市役所では庁内の事業について、自治会や市民団体向けに職員が出張して事業や制度の説明・紹介をする「まちづくり出前講座」という業務も行っています。このメニューを kViewer で表示し、申し込みをフォームブリッジで受け付けているのです。

伊丹市 まちづくり出前講座メニュー

講座を申し込む

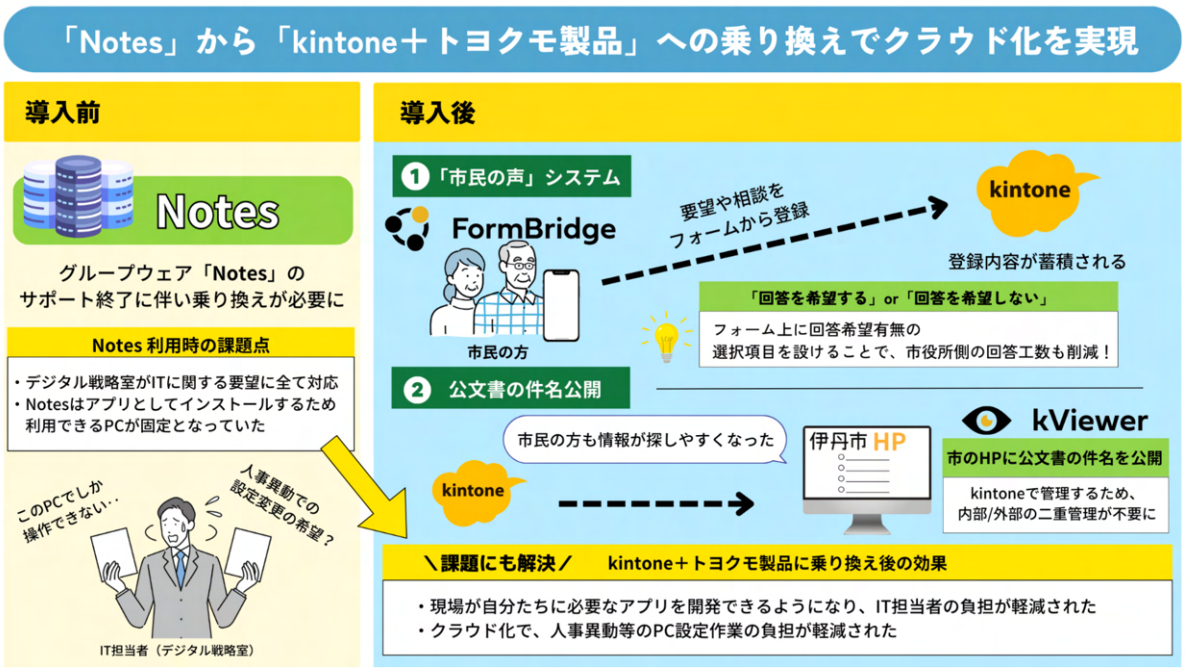
キーワードで検索することができます

検索

区分	講座No.	講座名（テーマ）	サブテーマ	オンライン講座	担当課
01.市政のしくみ	001	市議会ウォッチング	～知っておきたい市議会のしくみについて～	可	市議会事務局
01.市政のしくみ	002	ちょっと気になるまちづくり	～参画と協働ってなぁに？～	可	まちづくり推進課
01.市政のしくみ	003	紙しばいでよく分かる！「まちづくり基本条例」		可	まちづくり推進課
01.市政のしくみ	004	第６次伊丹市総合計画について		可	政策室
01.市政のしくみ	005	人口減少時代を生き抜くための公共施設マネジメント		可	施設マネジメント課
01.市政のしくみ	006	伊丹の魅力を発信！	～伊丹市のシティプロモーションについて～	可	広報・シティプロモーション課
01.市政のしくみ	007	日本遺産『「伊丹諸白」と「灘の生一本」』	～下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷について～	可	空港・にぎわい課
01.市政のしくみ	008	わかりやすい伊丹市の財政状況	～がんばってまっせ！伊丹市の財政～	可	財政企画課、経営企画課
01.市政のしくみ	009	将来を見据えた持続可能な行財政運営について	～伊丹市行財政プラン～	可	経営企画課
01.市政のしくみ	010	私たちのくらしと市税	～市税の種類としくみ～	可	市民税課、資産税課、徴収課
01.市政のしくみ	011	市税の滞納状況と徴収の取り組みについて		可	徴収課

「kViewer」で作成した「まちづくり出前講座」のメニュー一覧画面です。

トヨクモ



ご担当者さまのコメント

今後は職員の外出時にも kintone に情報を登録できる仕組みを構築したいと考えています。庁内の PC をネットワークに繋がったまま持ち出すことはできないので、フォームブリッジの活用を検討しているところです。他にも、外部とのデータのやり取りもトヨクモ製品で効率化したいです。今後、kintone とトヨクモ製品が活躍する機会が増えると思います。

トヨクモ